



令和6年度 家庭の教育力に関する調査

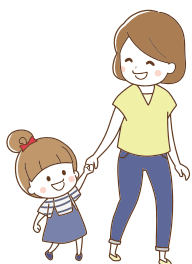
令和7年3月実施

5歳児の保護者にご協力をいただきました。

調査結果から、花巻市の子どもたちは、昨年度に引き続き「朝ごはん」をしっかり食べて、食べた後の「歯磨き」にも取り組んでいる様子が見られました。ご家庭の皆さんが毎日の生活の中で大切に意識してくださっていることが伝わってきます。

しかし、子どもたちにとって「早寝・早起き」や「あいさつ」は、まだ少し苦手な傾向が続いているようです。それでも、保護者のみなさまが、ご家庭で意識して取り組んでくださっている様子が伺えます。また、「手伝い」については、他の項目と比べると大人の働きかけが少なめで、子どもに身についている割合もやや低い様子が見られます。

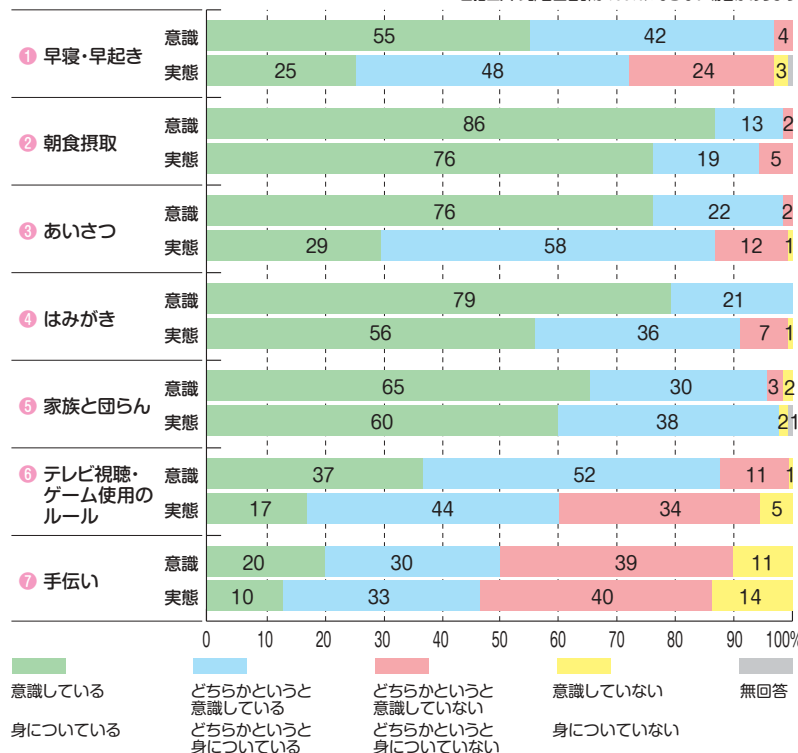
乳幼児期は、周りの大人に無条件で愛されることで基本的な信頼感を獲得しながら基本的な生活習慣を形成する時期です。今しかない大事な時期だからこそ、お子さんのためにできる工夫、お子さんと一緒に過ごす時間を大切にしていきたいですね。



保護者の意識と子どもの実態

各項目、上段は「意識して子どもと接する」、下段は「子どもの様子」についての回答結果

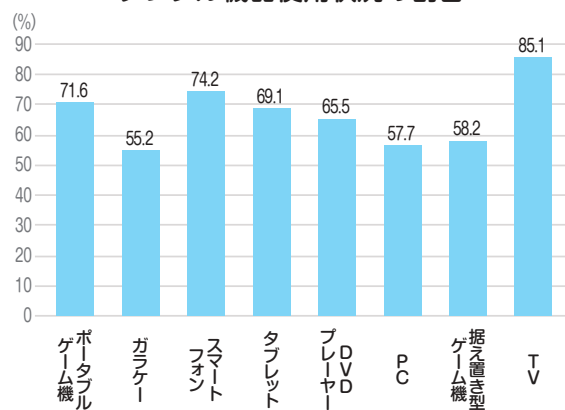
※四捨五入の都合上合計が100%にならない場合があります



デジタル機器の使用状況

令和7年3月調査

デジタル機器使用状況の割合



デジタル機器を使用している子どもの使用時間の平均は、平日が約78分、休日は約138分で、前年調査より平日の使用時間が増加しています。使用時間が長くなると、ルールを工夫しているご家庭が多くなりました。



《みんなのお家のデジタル機器使用のルール》

- 使用時間を決める。(1日30分、1回30分で1日2回まで、平日は30分・休日は1時間まで、等)
- 視聴本数、回数を決める。(動画は○個まで、1回30分で2回まで、等)
- 使用日、使用時間帯を決める。(土日のみ、朝は見ない、夕食中はつけない、帰宅後18時から19時の間、等)
- 終了時間を決める。(20時まで、寝る前は使用しない、「おしまい」と言ったら終わり、等)
- 使用場所を決める。(親のいる所で、リビングで、明るいところで使う、離れて見る、等)
- 連続使用をしない。(休憩を必ずさむ、○分見たら○分休憩、1回15分以内、等)
- 電源ON、OFFは、親がする。親に断ってから使用する。
- 生活の中の優先順位や、やるべきこと(食事、風呂、歯磨き、次の日の準備、手伝い、等)が終わってから。
- デジタル機器以外の遊びに誘ったり、他にできることを提案したりする。

大人も、子どもの前ではデジタル機器の使用を控えるなど工夫しているご家庭もあるようです。ご家庭やお子さんの状況に応じて、デジタル機器との付き合い方を考えてみましょう。



相談窓口は
こちら

就学のことや子育てに関する悩み・ご相談をお受けしています。お気軽にお電話ください。

花巻市教育委員会 TEL 0198-45-1311

- 就学前教育課(内線342) shugaku@city.hanamaki.iwate.jp
- 学校教育課(内線362) gakkyo@city.hanamaki.iwate.jp

こども家庭センター TEL 0198-46-3606

ニコニコガイドのバック
ナンバーは
こちら



保護者の皆さん

地域の皆さん

園の皆さん

No.13

令和7年12月10日(水)

花巻市
教育委員会

共に
育みましょう!!
花巻市の子どもたちを

今年度のテーマは「架け橋期のカリ
キュラム」。幼児期は心と身体も
大きく成長する大切な時期だから
こそみんなで一緒に考えましょう。



保護者代表者交流会を開催しました

去る令和7年8月8日(金)花巻市定住交流センター(なはんプラザ)において、市内の保育園・幼稚園・認定こども園の各園の保護者代表者の方々にお集まりいただき、保護者代表者交流会を開催しました。

この交流会は、各園の保護者会活動の活性化を図るとともに就学前の教育への関心を高めていただくことを目的として、毎年開催しています。今回は、教育委員会から「花巻市就学前教育プログラム」について説明した後、保護者の皆さまに「ニコニコチャレンジの取組の様子」や「保護者会活動の様子」についてグループ毎に、交流していただきました。その後、全体で情報共有を行いました。お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。

花巻市教育委員会では、社会で心豊かにたくましく生きていくことができる「元気な子ども」「やさしい子ども」「考える子ども」の育成を目指し、今後も、家庭・保育園・幼稚園・認定こども園・小学校・地域と連携しながら就学前教育の推進に努めていきます。

～アンケート(抜粋)～

- 各地域の情報を聞ける貴重な機会だった。
- 関係機関の連携について、保護者とも情報を共有する機会があると、家庭でも意識しながら子どもと接することができると思う。
- 他の園の状況も分かりいい交流会だった。ニコニコチャレンジの有効性は浸透していないと思う。工夫が必要。
- もっと取り組みなどを情報交換できる時間や機会があってもいい。
- 就学に向けて幼児期の架け橋プログラムについて議論する場が、大事だと感じた。
- 時間が足りなかった。夕方は参加が困難。など



保護者代表者交流会の様子

※1「幼児期の架け橋プログラム」次ページに掲載しています



幼児教育と小学校教育をつなぐ

花巻市架け橋期のカリキュラム ～つながる学び 広がる可能性～

花巻市では、「架け橋期」(5歳児から小学校1年生までの2年間)の教育の充実を図るため、架け橋期のカリキュラムを作成し、子どもたちの学びのつながりを大切にしています。家庭や地域の関わりも大切です。

5 歳 児											
期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
初年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
2年度	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
3年度	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
4年度	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44
5年度	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
6年度	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66
7年度	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77
8年度	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88
9年度	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99
10年度	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110
11年度	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121
12年度	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132
13年度	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143
14年度	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154
15年度	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165
16年度	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176
17年度	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187
18年度	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198
19年度	199	200	201	202	203	204	205	206	207	208	209
20年度	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220
21年度	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231
22年度	232	233	234	235	236	237	238	239	240	241	242
23年度	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253
24年度	254	255	256	257	258	259	260	261	262	263	264
25年度	265	266	267	268	269	270	271	272	273	274	275
26年度	276	277	278	279	280	281	282	283	284	285	286
27年度	287	288	289	290	291	292	293	294	295	296	297
28年度	298	299	300	301	302	303	304	305	306	307	308
29年度	309	310	311	312	313	314	315	316	317	318	319
30年度	320	321	322	323	324	325	326	327	328	329	330
31年度	331	332	333	334	335	336	337	338	339	340	341
32年度	342	343	344	345	346	347	348	349	350	351	352
33年度	353	354	355	356	357	358	359	360	361	362	363
34年度	364	365	366	367	368	369	370	371	372	373	374
35年度	375	376	377	378	379	380	381	382	383	384	385
36年度	386	387	388	389	390	391	392	393	394	395	396
37年度	397	398	399	400	401	402	403	404	405	406	407
38年度	408	409	410	411	412	413	414	415	416	417	418
39年度	419	420	421	422	423	424	425	426	427	428	429
40年度	430	431	432	433	434	435	436	437	438	439	440
41年度	441	442	443	444	445	446	447	448	449	450	451
42年度	452	453	454	455	456	457	458	459	460	461	462
43年度	463	464	465	466	467	468	469	470	471	472	473
44年度	474	475	476	477	478	479	480	481	482	483	484
45年度	485	486	487	488	489	490	491	492	493	494	495
46年度	496	497	498	499	500	501	502	503	504	505	506
47年度	507	508	509	510	511	512	513	514	515	516	517
48年度	518	519	520	521	522	523	524	525	526	527	528
49年度	529	530	531	532	533	534	535	536	537	538	539
50年度	540	541	542	543	544	545	546	547	548	549	550
51年度	551	552	553	554	555	556	557	558	559	560	561
52年度	562	563	564	565	566	567	568	569	570	571	572
53年度	573	574	575	576	577	578	579	580	581	582	583
54年度	584	585	586	587	588	589	590	591	592	593	594
55年度	595	596	597	598	599	600	601	602	603	604	605
56年度	606	607	608	609	610	611	612	613	614	615	616
57年度	617	618	619	620	621	622	623	624	625	626	627
58年度	628	629	630	631	632	633	634	635	636	637	638
59年度	639	640	641	642	643	644	645	646	647	648	649
60年度	650	651	652	653	654	655	656	657	658	659	660
61年度	661	662	663	664	665	666	667	668	669	670	671
62年度	672	673	674	675	676	677	678	679	680	681	682
63年度	683	684	685	686	687	688	689	690	691	692	693
64年度	694	695	696	697	698	699	700	701	702	703	704
65年度	705	706	707	708	709	710	711	712	713	714	715
66年度	716	717	718	719	720	721	722	723	724	725	726
67年度	727	728	729	730	731	732	733	734	735	736	737
68年度	738	739	740	741	742	743	744	745	746	747	748
69年度	749	750	751	752	753	754	755	756	757	758	759
70年度	760	761	762	763	764	765	766	767	768	769	770
71年度	771	772	773	774	775	776	777	778	779	780	781
72年度	782	783	784	785	786	787	788	789	790	791	792
73年度	793	794	795	796	797	798	799	800	801	802	803
74年度	804	805	806	807	808	809	810	811	812	813	814
75年度	815	816	817	818	819	820	821	822	823	824	825
76年度	826	827	828	829	830	831	832	833	834	835	836
77年度	837	838	839	840	841	842	843	844	845	846	847
78年度	848	849	850	851	852	853	854	855	856	857	858
79年度	859	860	861	862	863	864	865	866	867	868	869
80年度	870	871	872	873	874	875	876	877	878	879	880
81年度	881	882	883	884	885	886	887	888	889	890	891
82年度	892	893	894	895	896	897	898	899	900	901	902
83年度	903	904	905	906	907	908	909	910	911	912	913
84年度	914	915	916	917	918	919	920	921	922	923	924
85年度	925	926	927	928	929	930	931	932	933	934	935
86年度	936	937	938	939	940	941	942	943	944	945	946
87年度	947	948	949	950	951	952	953	954	955	956	957
88年度	958	959	960	961	962	963	964	965	966	967	968
89年度	969	970	971	972	973	974	975	976	977	978	979
90年度	980	981	982	983	984	985	986	987	988	989	990
91年度	991	992	993	994	995	996	997	998	999	1000	1001
92年度	1002	1003	1004	1005	1006	1007	1008	1009	1010	1011	1012
93年度	1013	1014	1015	1016	1017	1018	1019	1020	1021	1022	1023
94年度	1024	1025	1026	1027	1028	1029	1030	1031	1032	1033	1034
95年度	1035	1036	1037	1038	1039	1040	1041	1042	1043	1044	1045
96年度	1046	1047	1048	1049	1050	1051	1052	1053	1054	1055	1056
97年度	1057	1058	1059	1060	1061	1062	1063	1064	1065	1066	1067
98年度	1068	1069	1070	1071	1072	1073	1074	1075	1076	1077	1078
99年度	1079	1080	1081	1082	1083	1084	1085	1086	1087	1088	1089
100年度	1090	1091	1092	1093	1094	1095	1096	1097	1098	1099	1100

「花巻市架け橋期のカリキュラム」には、家庭や地域の関わり例も記載されています。

園・学校・家庭・地域のあたたかな関わりの中で、共に花巻市の子どもたちを育てていきたいという願いが込められています。

幼児期は心と体の土台を育てる大切な時期です。子どもたちは一人ひとり違ったペースで育っていきます。できることが増える喜びも、うまくいかない経験も、すべてが大切な育ちの一步です。子どもたちの「今」を大切にしながら、「未来」につながる姿を、園・学校・家庭・地域が一体となり、共に育てていきましょう。

教えて!フラワーロールちゃん!
子どもたちの力を育むために、
おうちでどんなことができるかな?

- 乳幼児の育ちには、「安心」と「挑戦」の繰り返しが大切。さまざまな挑戦や経験を重ねる中で、多くの力が一体的に育まれていきます。自立心はその中の一つ。毎日の積み重ねが子どもたちの未来をつくれます。例えば、
- ・子どもとのふれ合いを大切に
- ・子どもの声に耳を傾け、共感的に受け止めながら聞く
- ・子どもの意欲を大切に、体験や経験の機会をつくる
- ・子どもとの思いや願いに寄り添い、共に歩みを進める
- ・伴走者になることも大切にしたいですね。



架け橋期の
カリキュラムは
こちら



フラワーロールちゃんと一緒に学ぼう!

「自分でやってみよう!」 を応援する家庭の力



子どもたちの健やかな成長のためには、家庭教育が重要な役割を担っています。子どもたちは、日々の生活の中で「自分でやってみよう」「考えてみたい」という気持ちを育んでいます。この「自立心」は、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」のひとつ。家庭の中での小さな挑戦や、見守るまなざしが、子どもの「自分でできた!」という喜びにつながります。フラワーロールちゃんと一緒に、子どもたちの「自分でやってみよう!」を支えるために、家庭でできる小さな応援について考えてみましょう。

教えて!フラワーロールちゃん!
「自立心」の育まれている姿ってどんな姿?



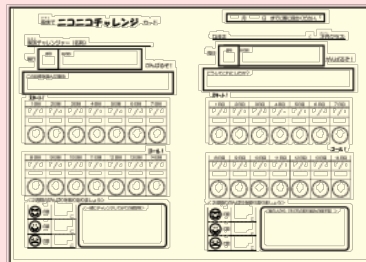
自分の力でやり遂げる体験などを通じて
自信をもって行動するようになる姿です。

子どもたちの「できたよ!」の笑顔のために、どんな
応援ができそうか一緒に考えてみましょう。



いっしょにやってみよう! ニコニコチャレンジ ～「できたよ!」の笑顔をおうちから～

基本的な生活習慣と自立心の育成を目指し、花巻市では、市内の年長児を対象に「家族でニコニコチャレンジ」に取り組んでいます。乳幼児期は「模倣して学ぶ時期」といわれます。望ましい習慣を身につけていくためには、家族がお手本を見せることも大切です。また、自分で決めた目標にチャレンジして、「できた!」という経験を積み重ねることで、自信をもち、また新たなことに挑戦しようとする心が育まれていきます。ぜひ、みんなでチャレンジしてくださいね!



おうちの方の感想より

読み聞かせをしているときの子どもが、きらきらした顔を見ていたら、続けていきたいなと思いました。

ニコニコマークをかきたい!とがんばっていました。

何かに挑戦する経験が、今後に生きてほしいな。



これまでよりも自分から挨拶できるようになった!「